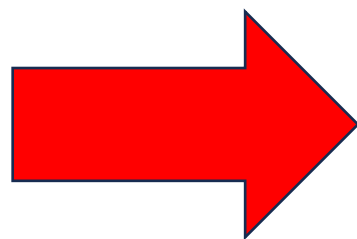
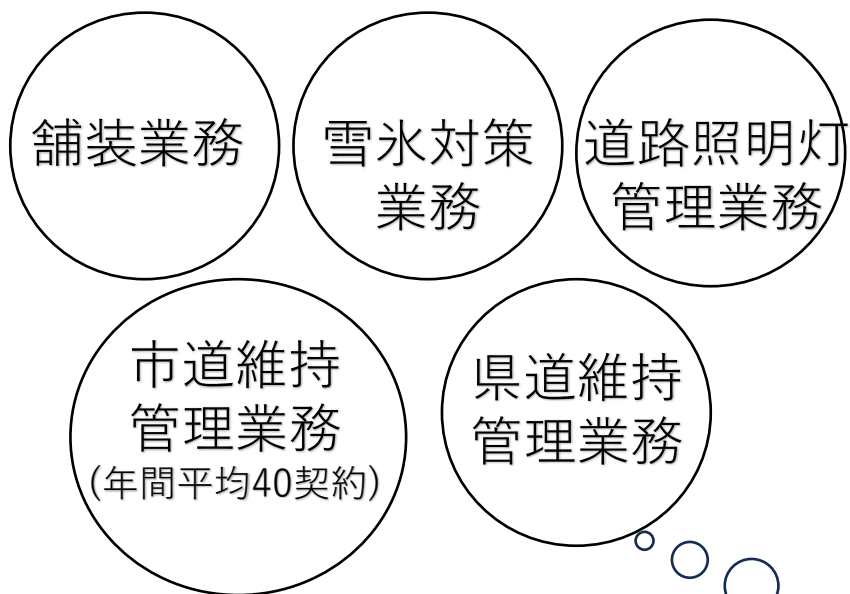


道路等包括管理業務委託における 静岡県災害情報システムの活用

株式会社外岡組
取締役 外岡秀介

静岡県・下田市一体型道路等包括管理 業務委託とは

従来は別々の業務



包括管理業務委託

(異なる自治体の各業務を1つの業務として発注し、道路を一体的に管理する取組み)

まとめて包括管理

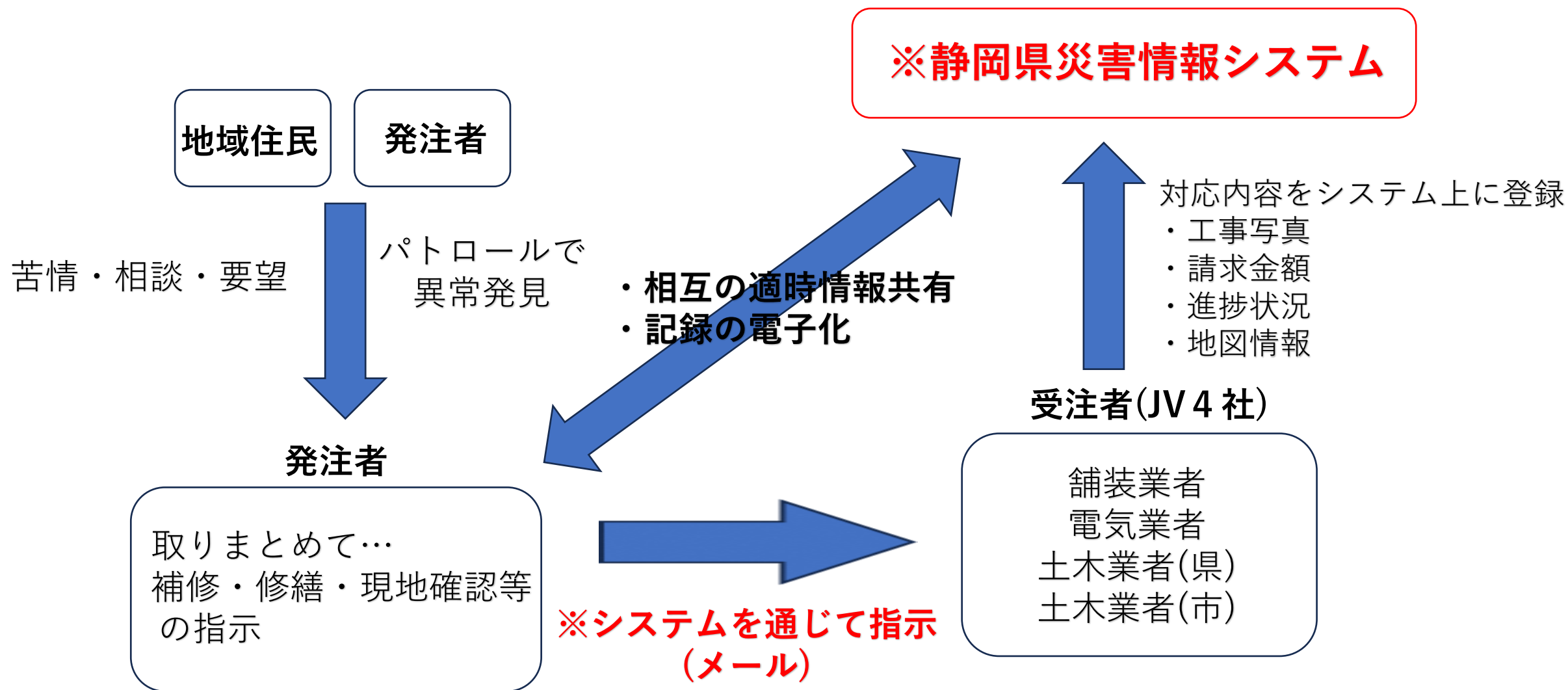
1. 舗装業務
2. 雪氷対策業務
3. 道路照明灯管理業務
4. 市道維持管理業務
5. 県道維持管理業務

4社JV

発注者(自治体)の課題

- ・ 公共施設の維持管理コストがかかる
- ・ 技術者不足による管理水準の低下

業務全体のフロー



静岡県災害情報システムについて

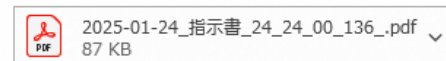
1.メールによる指示



【静岡県災害情報システム】委託対応依頼メール【インフラ維持管理】

noreply@sipos.jp
宛先 syuusuke@tonookagumi.co.jp
C C sasamoto@tonookagumi.co.jp

このメッセージの表示に問題がある場合は、ここをクリックして Web ブラウザーで表示してください。



委託対応依頼のご連絡

御担当者様

お世話になっております。
静岡県 災害情報システムより、委託対応の依頼をお送りいたします。

委託対応内容

- 業務管理番号: 24_24_00_136
- 業務名: 【下田市】令和6年度(債務負担)静岡県・下田市一体型道路等包括管理業務委託
- 発注者: 下田市
- 依頼内容:
側溝清掃をお願いします。

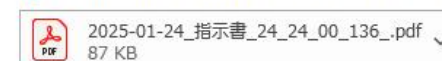
詳細は以下のリンクよりログインし、ご確認いただけます。



【静岡県災害情報システム】委託対応依頼メール【インフラ維持管理】

noreply@sipos.jp
宛先 syuusuke@tonookagumi.co.jp
C C sasamoto@tonookagumi.co.jp

このメッセージの表示に問題がある場合は、ここをクリックして Web ブラウザーで表示してください。



**道路管理システム内に
入り指示内容を確認します。→**



ご不明な点がございましたら、担当者までご連絡ください。

何卒よろしくお願い申し上げます。

静岡県災害情報システム

2.内容の確認

情報編集 ?

所属番号・発注者
【24】 下田市

業務管理番号
24_24_00_138

年度
2024

監督員確認日

1. 事象入力

2. 什分け

3. 業務入力

入力所属・業者名
下田市

情報発信元

現場確認を依頼する業者
【002】 【下田市】 令和6年度（債務負担）静岡県・下田市一体型道路等包括管理業務

入力日
2025/01/24

カテゴリー1
道路

*路線名等（道路・河川・砂防・港湾等）
赤間白浜線
例：（一）●●線 （一）●●川 ●●港

箇所名

*事象（15字以内）
側溝清掃
例：ポットホール
添付画像・ファイル
ファイルの選択 ファイルが選択されていません
※ 添付ファイル：最大5件

位置（自動）
地図 -
Google
伊豆急下田 下田ロープウェイのりば(新下田駅)
*状況 情報入手先や状況について記載

代表写真1
ファイルの選択 ファイルが選択されていません

代表写真2
ファイルの選択 ファイルが選択されていません

← 詳細の場所を地図上で確認

2025.01.24 08:43

2025.01.24 12:42

一覧に戻る

更新

※ 「*」の付いた項目は入力必須項目です。 ※ ファイルは「更新」されるまでは削除されません。

CSV出力

指示書ダウンロード

静岡県災害情報システム

3.対応した業務内容の登録

情報編集 ?

所属番号・発注者

[24] 下田市

業務管理番号

24_24_00_084

年度 2024

監査員確認日

1. 事象入力 2. 什分け 3. 業務入力

対応状況の入力
(完了日等)

工事写真の添付

添付：画像ファイル

ファイルの選択 ファイルが選択されていません

ファイルの選択 ファイルが選択されていません

R0134639番1.JPG
R0134824元1.JPG
R0134809作1.JPG
R0134818作2.JPG
R0134817作3.JPG
R0134808材1.JPG
R0134798材2.JPG

添付：関係資料

ファイルの選択 ファイルが選択されていません

添付：見積資料

ファイルの選択 ファイルが選択されていません

11敷根岩下線グレーチング設置修繕.pdf

(株)永谷材料見積書.pdf

※ 添付ファイル：最大「5」件

概要

見積書やその他関係資料の添付

入力所属・業者名

丸三・外岡・繁美・三星地域維持型業務共

対応状況

☐ 対応不可・別対応

☐ yyyy/mm/dd 頃に業務を予定

☒ 2024/12/13 業務完了

代表写真1



代表写真2



明細計(税込)

370779

円 再計算

+ 追加 ※ 業務完了届内容の入力 (最大5件)

金額入力 ↓

編集	工種名	工種番号	数量	金額(税別)	緊急作業の有無	対応人数	対応時間	操作
編集	グレーチング取替工		1.00	337,072	無			削除
	工事荷計			337,072				
	消費税			33,707				
	合計			370,779				

一覧に戻る

更新

※ 「*」の付いた項目は入力必須項目です。 ※ ファイルは「更新」されるまでは削除されません。

戻る

静岡県災害情報システム

4. メリットについて

①電子化による報告書類等の作成に関わる負担の軽減(業務時間の短縮)

従来の作成書類(①～⑦の7種類) → 赤枠内は各修繕ごとに作成(年間200件分を作成)

①指示メモ

- ・いつ、誰から誰に、どこで、指示内容 等

②業務指示書

- ・指示内容を詳細にまとめた指示書

③業務完了届

- ・措置内容や施工量、金額等を記載した完了届

④位置図

- ・施工場所の位置図(ゼンリンにて作成)

⑤工事写真帳

- ・着工前完成写真、作業状況写真、出来形写真

⑥パトロール写真帳(月に1回)

- ・全7路線の終点にて写真撮影し写真帳作成

⑦請求書(3ヵ月に1回)

- ・3ヵ月ごとに集計表と共に提出



道路管理システムによる報告

- ・システムへの入力や写真、見積書の添付のみ…
- ・検査については発表のみ(3ヵ月に一度)

静岡県災害情報システム

5. メリットについて

※地図上に全業務の位置を表示

←各業務、対応状況による表示

②全体の情報共有がしやすい

・6者(JV 4 社と発注者(静岡県下田土木事務所・下田市建設課)の情報共有も円滑。

・自社のみならず他社の業務状況も発注者と業者の相互で確認や共有ができる。

↓各業務の合計金額、件数也表示

17/184 件 合計金額: 4,518,954 円 + 情報登録 (新規) 小規模 (カテゴリ-2)															
No.	編集	業務管理番号	カテゴリー1	カテゴリー2	路線名等	箇所名	入力日	事象	情報発信元	仕分け	対応状況	業務実施予定日	業務完了日	監査員確認日	明細計(税込)
1	編集	24_24_00_136	道路	小規模	赤間白浜線		2025-01-24	側溝清掃		-					
2	編集	24_24_00_108	道路	小規模	土浜高馬線		2024-12-23	グレーチング破損		-	業務完了		2024-12-21		101,607
3	編集	24_24_00_103	道路	小規模	庇湯上の山1号線		2024-12-17	支障木の伐採		-	業務予定	2025-01-07			499,188
4	編集	24_24_00_102	道路	小規模	浜田外浦線		2024-12-17	支障木の伐採		-	業務完了		2024-12-18		482,343
5	編集	24_24_00_084	道路	小規模	数根岩下線		2024-12-04	グレーチング腐食	通報	-	業務完了		2024-12-13		370,779

↑各社の業務一覧
(場所、内容、対応状況、完了日、金額)

↓ CSV出力 戻る

静岡県災害情報システム

6.デメリットについて

①金額調整が難しい

→月ごとにJV会議を開催し、各社金額の集計表を持ち寄り、監事会社が集計し取り纏めをしなくてはならない。

②入力内容の(金額等のチェック機能がない)

手軽に入力できる為、担当者の一人作業になりがち。

→金額の入力ミスや見積書の作成ミス等を防ぐため、第三者が確認をしてからの入力が必要。または、入力後に確認作業が必要。

包括管理業務委託について

7.感想・感じた事

迅速な対応が可能

・従来は、県道の維持管理業務を受注しながら、市道の個別の修繕依頼を受ける事もあり、緊急時(大雨・台風)等で重複して依頼があると対応に苦慮する場面が多々あった。

→対応の迅速化(JV各社で役割が明確に決められている)

→JV間の連携も可能(今後の展望)

総価方式による効率化

・従来は、単価方式の為、着工前に数量管理をする必要があった(例えば…崩土量や側溝埋塞土量の写真撮影等)。

→対応の迅速化(現場について直ぐに着手可)

→写真管理の効率化(着工前・完成・作業状況写真のみ)

→省人化(経験の浅い職員でも、一人で対応可)

・単価が決まっているため施工条件によっては金額が見合わない時もあり、数量の調整を行う場合もあり…請求の際に一手間。

→金額算出が容易(人件費+車両機械+材料・処分費+経費)

→省人化(経験の浅い職員でも、一人で対応可)